

<新しい放送>

マルチメディア放送やホワイトスペースを利用する新たな放送システム

◆マルチメディア放送

マルチメディア放送のサービスは、通信と放送が連携し、動画・音楽・新聞・雑誌・電子書籍・ゲームなどの様々な形式のコンテンツが提供されるほか、従来の放送にない蓄積型放送や、高画質・高音質のリアルタイム型放送などを組み合わせて実現する新しい放送の形態です。

地上テレビジョン放送の完全デジタル化に伴い利用可能となった次の周波数を使用します。

- ・90MHz～108MHzの周波数を使用する携帯端末向け地域放送「V-Lowマルチメディア放送」
- ・207.5 MHz～222MHzの周波数を使用する携帯端末向け全国放送「V-High放送」

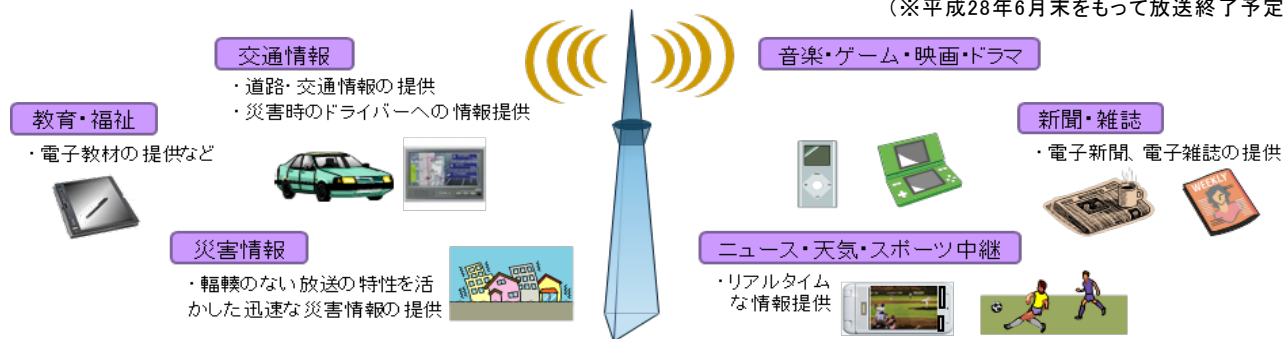
▼V-Lowマルチメディア放送

全国を各地方の都道府県からなる7地方ブロックに分け、各ブロックを対象とし、地域密着の生活情報や安心安全情報等を放送する「地方ブロック向け放送」として、平成25年12月に指針を制定し、関係法令の整備を進め、平成26年7月15日に基幹放送局提供事業者（ハード事業者）としてエフエム東京系の（株）VIPを認定、平成27年10月16日に移動受信地上基幹放送局が予備免許され、サービス開始に向け準備が進められています。

▲V-High放送（マルチメディア放送及びテレビジョン放送）

NTTドコモ系の（株）ジャパン・モバイルキャスティングが基幹放送局提供事業者（ハード事業者）となり、認定基幹放送事業者（ソフト事業者）として（株）mmbiが平成24年4月から「NOTTV」のサービス名で放送が開始、平成25年12月の制度改正により、これまでの「マルチメディア放送」に加え「テレビジョン放送」も可能となり、平成27年4月1日より5社6番組による標準テレビジョン放送が開始されています。現在、近畿管内2府4県の県庁所在地及びその周辺地域で受信が可能です。

（※平成28年6月末をもって放送終了予定）



◆エリア放送

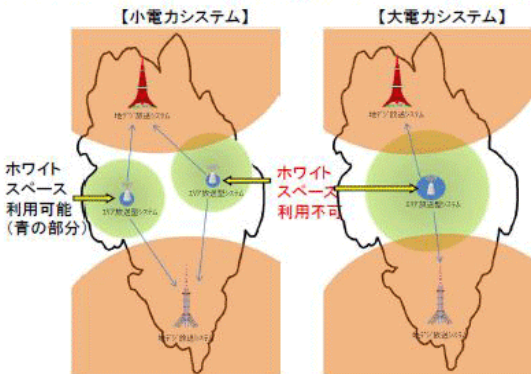
地上デジタル放送に割り当てられたUHF帯のホワイトスペース※を活用して行われるワンセグ携帯等の地上デジタルテレビ放送受信機に向けたエリア限定の放送サービスです。

- ・スタジアムや美術館の中、商店街等の小規模のエリアを対象としたもの
- ・恒久的な放送のほか、サッカーの試合やお祭り等イベントでの臨時に行う放送
- ・イベント情報、観光情報、地域交通情報等、ローカルな情報を発信するものなどがサービス形態として想定されています。

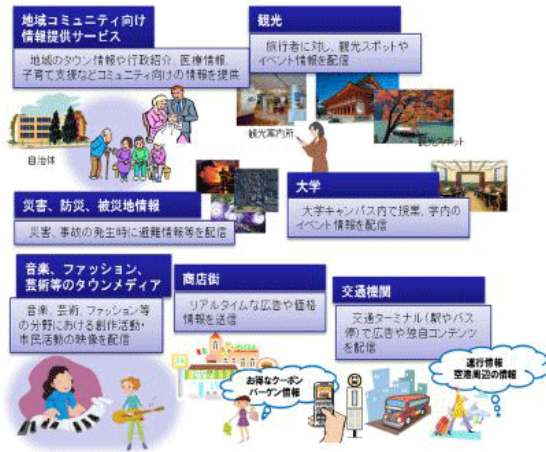
※ ホワイトスペース：放送用などの目的に割り当てられているが、地理的条件や技術的条件によって、他の目的にも利用可能な周波数。

エリア放送型システムが使用するホワイトスペースのイメージ

・ある周波数（チャンネル）における地デジのエリアの隙間内、地デジに混信を与えない設置場所で、その周波数がホワイトスペースとして利用可能。



イメージ図



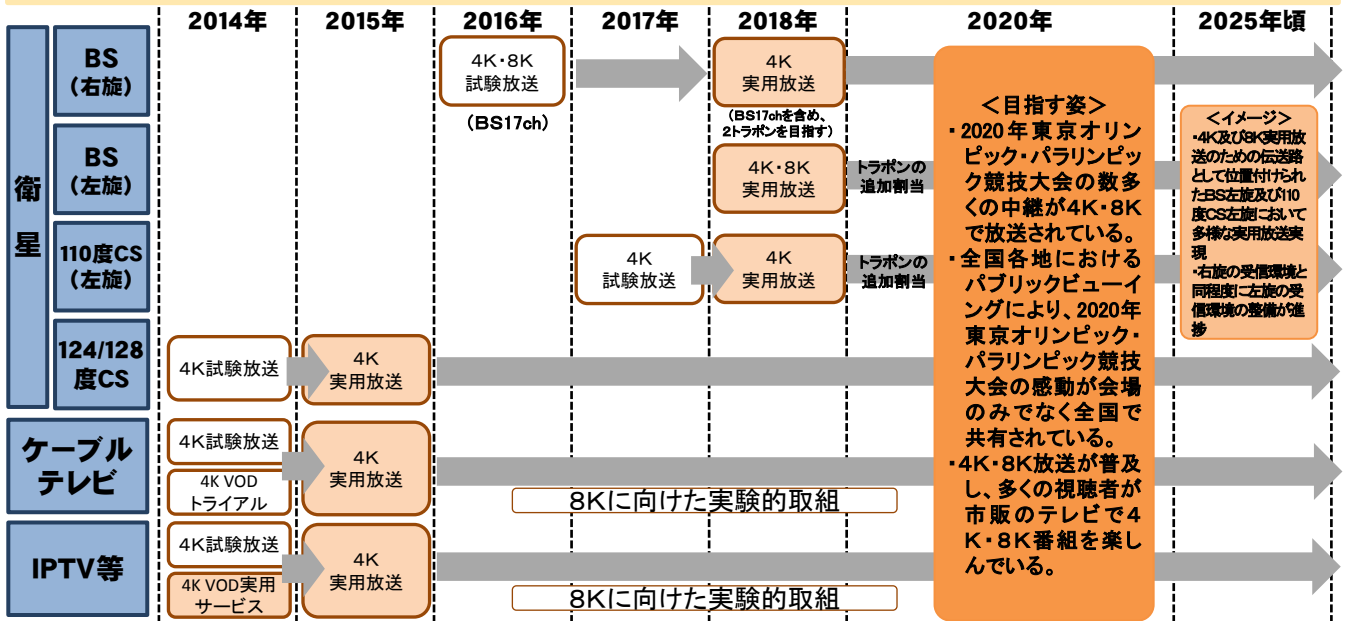
4K・8Kの推進

- 現行ハイビジョンを超える画質(いわゆるスーパーハイビジョン)の映像の規格が標準化(2006年、ITU(国際電気通信連合))。規格は、「4K」「8K」(Kは1000の意。)の二種類(現行ハイビジョンは「2K」)。
- 4Kは現行ハイビジョンの4倍、8Kは同じく16倍の画素数。高精細で立体感、臨場感ある映像が実現。

	解像度	画面サイズ(例)	実用化状況
2K	 <p>約200万画素 $(1,920 \times 1,080)$ $= 2,073,600$ 約2,000 = 2K</p>	32インチ等 	テレビ (HDTV: 地デジ等)
4K	 <p>2Kの4倍 約800万画素 $(3,840 \times 2,160)$ $= 8,294,400$ 約4,000 = 4K</p>	50インチ等 	実用放送・映画 VOD (デジタル制作・配信)
8K	 <p>2Kの16倍 約3,300万画素 $(7,680 \times 4,320)$ $= 33,177,600$ 約8,000 = 8K</p>	85インチ等 	実験段階 (パブリックビューイング)

4K・8K推進のためのロードマップ～第二次中間報告(2015年7月)

- 「放送サービスの高度化に関する検討会」において、ロードマップを策定(2013年6月)。
- それを受け、2014年2月より「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合」を開催し、ロードマップの取組の具体化・加速化について検討を進め、2014年9月に中間報告を策定・公表。
- 更なる4K・8Kの普及を図っていくため、2015年3月フォローアップ会合を開催し、同年7月に第二次中間報告を策定・公表。



- 衛星放送: 次世代放送推進フォーラム(NexTV-F)、スカパーJSATが4K放送を実施中。
- IPTV: スカパーJSAT等が4K放送を実施中。
- ケーブルテレビ: ジュピターテレコムがオンデマンド4K放送を実施中。
- 近畿管内ケーブルテレビ: 1社が4K実用放送を実施中。
- 近畿総合通信局: 管内の4K・8K普及に向け、周知啓発の取組みなどを実施。